



参加者募集

第13回アジア・スマートシティ会議（第13回ASCC）開催

シティネット事務局等の後援のもと、2024年10月に第13回ASCCが横浜市主催で対面形式で開催されます。シティネット会員はもちろんどなたでもご参加いただけます。詳細は後日 [ウェブサイト](#) に掲載されます。

【第12回ASCCの概要（予定）】

概 要：ASEAN都市や世界銀行、アジア開発銀行、学術機関などの関係機関と連携し、世界の様々な知見を共有する会議

日 程：2024年10月22日(火)、23日(水)及び24日(木)

10月22日：市内視察

10月23-24日：テーマ別セッション、ネットワーキング・ビジネスマッチングイベント等

会 場：パシフィコ横浜ノース（神奈川県横浜市みなとみらい地区）（予定）

参加方法：事前登録制・参加費無料



ASCCウェブサイト

参加登録ページは夏頃にウェブページに開設予定です。

第12回開催の様子は[こちらから](#)ご覧ください。

※ASCCの内容に関する問合せは、

横浜市アジア・スマートシティ会議事務局: <mailto:ki-asca@city.yokohama.jp>にご連絡ください。

※ASCCのテーマ別セッションの一つとして、シティネットSDGs分科会セミナーを開催します。脱炭素やVLR(自発的自治体レビュー: Voluntary Local Review)などをテーマに、セミナーを予定しています。詳細は後日お知らせします。

※ASCCは、Y-SHIP2024と併催されます。Y-SHIP (Yokohama Showcasing Highly Innovative Pioneers) とは、横浜市が主催する国際コンベンションで、世界各国から革新的なパイオニアを招聘し、地球規模の課題解決に向け議論する国際会議です。詳しくは、Y-SHIPコンベンションの[ウェブサイト](#)をご覧ください。



SDGs 分科会セミナー 2023

1. 持続可能な開発に関するアジア太平洋フォーラムサイドイベントでの横浜市の取組発表



シティネット事務局は、2024年2月22日に、国連アジア太平洋経済社会委員会（ESCAP）が毎年バンコクで開催している「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の進捗状況のフォローアップとレビューを支援するフォーラムである持続可能な開発に関するアジア太平洋フォーラム（APFSD）のサイドイベントとして"Urban Engagement Space"を開催し、横浜市も登壇協力を行った。第11回APFSDは「持続可能な開発のための2030アジェンダを強化し、複数の危機の時代に貧困を撲滅する：アジア太平洋

地域における持続可能で強靱かつ革新的な解決策の効果的な提供」をテーマに開催された。シティネットのサイドイベントは、第11回APFSDのテーマに沿って、「アジア太平洋地域における安全で強靱かつ包括的な都市のための都市再生」をテーマに実施された。

横浜市からは、バンコクに拠点のある横浜市アジア事務所の所長である品川勝史氏が登壇し、横浜市の都市再生の事例としてみなとみらい21を取り上げ、横浜市が1950-1970年代に直面していた都市課題を背景に、みなとみらい21事業をはじめとした都市開発により、いかに横浜を再生してきたかを発表した。また、品川氏は、市民一人一人が小さいころからごみ分別・リサイクルの教育をうけ、美しいまちづくりの意識が醸成されていることや、みなとみらい21地区では電柱や電線・高速道路などを地下空間を活用し地上から無くすことで、まちの景観を損なわないように配慮しており、安全で高水準のインフラを備えた街であることも魅力であると語った。いまや、みなとみらい21地区は、オフィス・商業施設・住宅等に加え、企業の本社、R&D施設や音楽ホール、大学、MICE拠点など多様な機能が集積する街となっている。横浜市は2050年カー

ボンニュートラルに向けて、地域内の様々な企業と連携して、公民連携で脱炭素化モデルの構築を目指します。

このセッションの詳細やプレゼンテーション資料は、[こちらのページ \(英語のみ\)](#) をご覧ください。

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 1-1-1 横浜市協力センター 6階

TEL: 045-221-1214

E-mail: citynetyokohama@gmail.com



CITYNET Yokohama Project Office
supports the SDGs.